卒業生の皆様
学生の保護者の皆様

皆様こんにちは。名古屋工業大学卒業生連携室です。
今年は夏の厳しい暑さが続き、10 月下旬には台風第 30 号が接近するなど、気候の変化や天候の急変を感じることの多い年となりました。11 月に入り、朝晩は冷え込む一方、日中は暖かさの残る日もあり、寒暖差の大きい時季を迎えています。近年は異常気象ともいえる天候が各地で起きていますので、皆様におかれましては、体調管理にご留意いただくとともに、天候の急変や災害への備えにもお気を付けください。
季節の移り変わりを感じるこの時季、名工大では学生たちが準備を重ねてきた第 64 回工大祭が 11 月 14 日（土）、15 日（日）に開催されます。ぜひ同窓生やご家族と一緒に、母校・名工大へお越しいただき、学生たちが企画したさまざまな催しをお楽しみください。
昨今、個人情報漏洩のニュースが連日報道されております。名工大メールをお使いの卒業生で、在学中から、一度もパスワードを変更されてない方は、速やかにパスワードを変更頂きますようお願い申し上げます。変更方法は、https://alum.nitech.ac.jp/files/change_pw_guide.pdf　をご覧ください。
それでは、ニュース、イベント情報等お知らせいたします。

名古屋工業大学　卒業生連携室　メールマガジン　Ｎｏ．９１
２０２６年１１月号

【目次】

１　ニュース
２　イベント
３　研究関連情報
４　教員の受賞
５　学生の活躍
６　公開講座
７　名古屋工業会・学科同窓会
８　奨学金等
９　リンク
１０　卒業生連携室から

１　ニュース

○　本学大学院で特別演習を担当した Peter Hegemann 博士がノーベル生理学・医学賞受賞

2026 年ノーベル生理学・医学賞が、Peter Hegemann 博士（ドイツ・Humboldt University of Berlin）ら 3 氏に授与されることが発表されました。受賞理由は、「光開閉型イオンチャネルおよび光遺伝学に関する発見」です。

Peter Hegemann 博士は、光を受けてイオンを通す膜タンパク質であるチャネルロドプシンの

研究で知られています。チャネルロドプシンを利用して細胞の活動を光で制御する「光遺伝学（オプトジェネティクス）」は、神経細胞の働きを明らかにする重要な研究手法として、生命科学や医学の発展に大きく貢献しています。

本学の神取秀樹特別教授も、ロドプシンを主要な研究対象としており、その光応答や分子機構の解明に取り組んできました。以前から研究交流を重ねてきた両氏は、オプトバイオテクノロジー分野の発展をともに支えてきた研究者でもあります。こうした研究上のつながりを背景に、Peter Hegemann 博士は 2019 年、本学大学院の特別演習で講義を担当されました。

https://www.nitech.ac.jp/news/news/2026/14342.html

○ SRI International が本学を訪問

2026 年 9 月 16 日に、SRI International（以下、SRI）の Director である Roland Stephen 氏ら 3 名が本学を訪問しました。

SRI は、米国シリコンバレーに拠点を置く非営利の研究開発機関であり、幅広い分野の研究開発に加え、技術移転やスタートアップ創出、研究成果の事業化支援に取り組んできました。日本においても、長年にわたり企業や政府機関と協力し、研究開発やイノベーションの推進を支援しています。

今回の訪問では、GSC 構想の国際研究プログラムと研究成果の社会実装について意見交換を行い、本学の研究への理解を深めていただくとともに、国際的な視点から研究成果の社会実装を考える機会となりました。

https://www.nitech.ac.jp/news/news/2026/14333.html

○ 第 20 回工場長養成塾入塾式を開催

2026 年 9 月 11 日に、第 20 回工場長養成塾の入塾式を開催しました。

工場長養成塾は、製造現場における課題を自ら発見し、考え、行動できる工場管理者の育成を目指す人材育成講座です。本学での生産管理・品質管理等に関するゼミや実習に加え、受講者の製造現場における改善活動の実践を通じて、製造業を担う人材の育成に取り組んでいます。今回の工場長養成塾には、26 社から 69 名が受講しています。

受講者は講義、実習、製造現場での実践を通じて、現場の改善を担うための知識と実践力を身に付けていきます。

https://www.nitech.ac.jp/news/news/2026/14308.html

２ イベント

○ 第６４回工大祭を開催

11 月 14 日（土）及び 15 日（日）に、第 64 回工大祭が開催されます。

今回の工大祭のテーマは「虹彩」です。一人ひとりが自らの「色」を発揮し、異なる専門分野を学ぶ学生が一体となる、「虹彩」のテーマにふさわしい彩り豊かな工大祭となることを期待しています。

工大祭にぜひお越しいただき、同窓生、名工大生、名工大とのつながりを感じる機会としてください。

https://www.koudaisai.com

3　研究関連情報

○　アミノ酸のキラル回転がスピン選択性を生みだし発現する新たな磁気コンパス効果を解明

本研究成果は、渡り鳥など様々な生物が示す地磁気の感受性の起源と考えられている磁気コンパス効果において、特定のアミノ酸残基のキラル回転が増強する役割を初めて示したものです。この知見から、生体分子を用いる微弱な磁気センサー開発への応用や、生物による光磁気感受に関わるシグナル伝達のしくみの理解を前進させるものとして期待がもたれます。

https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14395.html

○　致死率60%超の感染症を引き起こす真菌に有効な物質を開発 ― 既存薬とは異なる新たな抗真菌薬を目指して ―

本研究成果は、抗真菌性物質の探索において、両親媒性シクロデキストリン分子ケミカルスペースの有用性を明示しました。このケミカルスペースは、抗真菌薬開発にとどまらず、すでに薬剤耐性細菌感染症治療薬の開発にも活用されています。また、その他の機能を現すための物質を探索することにも応用可能であり、さらなる研究開発の加速が期待されます

https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14368.html

○　「高齢者にやさしい都市とコミュニティに関するアンケート」の異文化適用可能性を実証―高齢化する市町を評価できる世界中で使える国際指標が完成―

本研究成果は、各国で共通の基準による評価を可能とし、有意義な国際比較を促進することを裏付けるものです。今後、WHOなどの公的機関や各国の政策立案者が、高齢者にやさしい環境づくりや効果的な政策の立案・評価に活用することが期待されます。

https://www.nitech.ac.jp/news/press/2026/14336.html

4　教員の受賞

本学の教員が優れた功績を認められ、受賞等されましたのでお知らせいたします。

○　日本機械学会熱工学部門躍進研究者表彰

齋木 悠 准教授が受賞しました。

https://www.nitech.ac.jp/research/news/14402.html

○　情報処理学会シニア会員称号

濵口 孝司 准教授が贈呈されました。

https://www.nitech.ac.jp/research/news/14390.html

○　OPEN Alliance 2026 Key Contributor Award

菅野 敦史 教授が受賞しました。

https://www.nitech.ac.jp/research/news/14382.html

○　ICGBC 2026 Best Paper-Runner-up Award

李 子強 助教が受賞しました。

https://www.nitech.ac.jp/research/news/14383.html

○　JSTP International Award for Young Researchers (Altan Gold Medal)
　　岸本 拓磨 助教が受賞しました。
https://www.nitech.ac.jp/research/news/14378.html

○　2026 年度通信ソサイエティ若手研究奨励賞
　　田中 裕士 助教が受賞しました。
https://www.nitech.ac.jp/research/news/14326.html

○　第 16 回日本金属学会まてりあ論文賞
　　萩原 幸司 教授らの研究グループが受賞しました。
https://www.nitech.ac.jp/research/news/14341.html

○　2026 年度 JSEE 研究講演会発表賞（日本工学教育協会）
　　加野 泉 准教授が受賞しました。
https://www.nitech.ac.jp/research/news/14337.html

○　高分子学会三菱ケミカル賞
　　高須 昭則 教授が受賞しました。
https://www.nitech.ac.jp/research/news/14293.html

5　学生の活躍
　学生たちが素晴らしい活躍をしております。これからも学生の皆さんの素晴らしい活動を楽しみにしています！
https://www.nitech.ac.jp/campus/news/index.html

6　公開講座
　多くの方々からご好評をいただき、心より感謝申し上げます。
　2026 年度の公開講座を実施しています。対象は小学生から技術者までと幅広く、種々の講座を開講しております。皆様の多数の受講お申込みをお待ちしております。現在は５つの講座が受付中です。
https://www.nitech.ac.jp/social/course/list.html

7　名古屋工業会・学科同窓会
○　名古屋工業会
　　名古屋工業大学における教育研究の支援を行うと共に、会員相互の連絡啓発を行い、学術・文化の発展に寄与することを目的として、活動を行っています。
https://www.nagoya-kogyokai.jp/

○ 名古屋工業会誌「ごきそ」2026 年秋号の発刊

同窓会誌「ごきそ」の最新号である2026年秋号が発刊されました。夏に実施した「職域座談会　卒業生どうしのつながりを ―職域活動の再活性化に向けて―」の記事を巻頭スペシャルに掲載しています。ぜひご覧ください。
https://www.nagoya-kogyokai.jp/gokiso_list

○　単科会
各学科の同窓会組織です。
https://alum.nitech.ac.jp/links/tanka.html

8　奨学金等
○　本学では授業料免除の他、多様な奨学金制度を設けており、学生の経済的支援を行っております。受付期間などを確認していただき、申請遅れのないようご注意ください。
https://www.nitech.ac.jp/campus/support/joukyo.html

9　リンク
○　名古屋工業大学ホームページ
メールマガジンにて掲載している内容だけでなく、大学の動向が一目でわかるようなコンテンツとなっておりますので、是非訪れてみてください。
https://www.nitech.ac.jp/

○　基金のページ
産業界、地域社会、そして卒業生の皆さまから支持される魅力的な大学づくりを目指し、世界へ羽ばたく多くの学生・研究者を支援するため、皆さまからの御寄附・御支援をお願いしております。
https://www.nitech.ac.jp/kikin/

○　卒業証明書等申請
https://www.nitech.ac.jp/campus/procedures/certificate.html

○　キラリ卒業生　社会で活躍する名工大卒業生
幅広い業界に就職し、活躍している卒業生が掲載されています。
https://www.nitech.ac.jp/prospective/activity/index.html

○　名古屋工業大学産学官金連携機構
企業様のアウトカムを創出していくよう、研究計画からアウトプットまで丁寧に支援をさせて頂きます。
https://sanren.web.nitech.ac.jp/

１０　卒業生連携室から(連絡先メールアドレス：renkei@adm.nitech.ac.jp)

○　学科同窓会会員名簿の管理について

学科同窓会の協力を得て、卒業生名簿の大学管理への移行を進めています。住所変更等の情報をお知らせください。なお、ＣＥ会の会員様は、ＣＥ会名簿修正フォームにて、御自身で変更することも可能です。

https://ssl.cekai-nitech.jp/form/ce_edit_member_form

○　卒業時又は卒業後の登録情報に変更がございましたら、御連絡ください。

○　大学訪問時の御案内等について

卒業生の皆様が同窓会でキャンパスを訪問された際に、キャンパス案内をお引き受けしております。お気軽にお申し出ください。

○　卒業生連携室ホームページ

https://alum.nitech.ac.jp/index.html

・　メールマガジンバックナンバーはこちら

https://alum.nitech.ac.jp/backnumber/

・　配信停止は、登録されているメールアドレスから、件名を「メールマガジン配信停止希望」と記載し、本文に以下の事項を記入の上、名古屋工業大学卒業生連携室までメールをお送りください。

本文記入事項

§　在学生の保護者の方

⑴　学生（在学されている方）の氏名

§　卒業生の方

⑴　氏名

⑵　卒業・修了された年月

⑶　在学時の学生番号（不明な場合は「不明」と記入。）

送信先：renkei@adm.nitech.ac.jp
